

令和6年度

業務継続計画（BCP）策定研修事業
実施要領

厚生労働省医政局

1. 目的

業務継続計画（以下「BCP」という。）は、災害などの緊急時に、できる限り事業の損失を少なくし、早期に復旧するための平時からの準備体制や方策を事前にまとめ、組織内で共有できるように整備される計画である。

平成 23 年の東日本大震災を踏まえて、医療機関においてもその重要性が認識されたものの、平成 25 年に内閣府が実施した調査（「特定分野における事業継続に関する実態調査」（平成 25 年 8 月内閣府防災））では多くの病院が、

- ① BCPの整備のために必要なスキルやノウハウがないこと
- ② BCPの内容に関する情報が不足していること

などを整備が進まない理由として回答している。

そのため、平成 29 年度から、BCP策定に必要なスキルやノウハウを医療機関の担当者に習得させ、災害に強い医療提供体制の構築を図るため、本事業を実施している。

2. 研修目標

- ・ BCP策定のための組織（チーム）づくりがわかる。
- ・ BCP策定の手順（ステップ）（リスクの分析、業務内容の優先度付けを中心とした内容）がわかる。
- ・ 策定されたBCPの実効性向上のための取り組み方法（訓練等によるBCPの検証・改善の方法）がわかる。

3. 受講対象者

医療機関に勤務し、BCP策定等に従事する者（1施設あたり管理者、担当者等の計2名での受講を基本とする。）を対象とするが、必ずしも医療機関の職員のみではなく、開設者（本社・本部等）に所属する職員の受講も可とする。

4. 受講者の決定

受講者の決定は、厚生労働省において行うこととする。

（年間 1600 人（800 施設）程度）

5. 研修事業実施者

厚生労働省の委託により SOMPOリスクマネジメント株式会社が行う。

6. 受講定員、研修日時

研修は16回開催し、1回あたりの受講定員70～100名程度とする。

研修はWeb会議ツールを利用した、オンライン方式による研修とする。

- 第1回：令和6年8月10日（土）12時00分～17時00分
- 第2回：令和6年8月23日（金）12時00分～17時00分
- 第3回：令和6年9月13日（金）12時00分～17時00分
- 第4回：令和6年9月21日（土）12時00分～17時00分
- 第5回：令和6年10月11日（金）12時00分～17時00分
- 第6回：令和6年10月19日（土）12時00分～17時00分
- 第7回：令和6年11月8日（金）12時00分～17時00分
- 第8回：令和6年11月21日（木）12時00分～17時00分
- 第9回：令和6年12月11日（水）12時00分～17時00分
- 第10回：令和6年12月21日（土）12時00分～17時00分
- 第11回：令和7年1月18日（土）12時00分～17時00分
- 第12回：令和7年1月24日（金）12時00分～17時00分
- 第13回：令和7年1月31日（金）12時00分～17時00分
- 第14回：令和7年2月7日（金）12時00分～17時00分
- 第15回：令和7年2月15日（土）12時00分～17時00分
- 第16回：令和7年2月19日（水）12時00分～17時00分

7. 研修内容

別紙1研修プログラムを標準とする。

8. その他

- ・受講申込書に記載の内容については、厚生労働省より委託先であるSOMPOリスクマネジメント株式会社（以下、「SOMPO」という）へ提供される。
- ・研修に係る諸連絡は全て、調査表に記載いただいたメールアドレスにSOMPOより電子メール（hp-bcp@sompo-rc.co.jp）で送付するため、官公庁専用アドレスなど受信を制限するメールアドレスは登録しないこと。また、受信設定などによって、SOMPOから送信したメールが迷惑メールボックスに振り分けられてしまうことがあるため、注意すること。
- ・オンラインによる研修を受講するために必要な機材、環境、筆記用具等は受講者側にて用意すること。研修に使用する資料等は、受講日の1週間前ごろに電子メールにて案内するので、受講者は必要に応じて印刷すること。
- ・本研修には、動画視聴等の事前課題があるため、受講者は受講当日までに取り組んでおくこと。なお、事前課題等の詳細は、受講決定後にSOMPOより連絡される。

別紙1 研修プログラム（予定）

時間・項目	概要	備考
11:30～12:00 (30分)	受講者の接続確認等の準備時間	
12:00～12:10 (10分)	開会挨拶、事務連絡	・ 研修の趣旨説明 等
12:10～13:00 (50分)	「医療機関のBCPの考え方と課題」 <講師> 外部有識者※	・ 事前課題の内容等を振り返る ・ 事前課題のひとつである「BCPチェックリスト」の活用法等を知る
13:00～13:05 (5分)	小休憩	
13:05～15:00 (115分)	「業務継続計画(BCP)策定手順と見直しのポイント」（策定編） <講師> SOMPO リスクマネジメント(株)コンサルタント	・ BCP 文書のひな型を活用し、BCP 策定と BCP 文書作成の考え方と手順がわかる
15:00～15:10 (10分)	小休憩	
15:10～16:50 (100分)	「業務継続計画(BCP)策定手順と見直しのポイント」（訓練編） <講師> 外部有識者※	・ ワーク等を通じて、訓練や BCP 策定後の管理（PDCA 等）の進め方等がわかる
16:50～17:00 (10分)	総括、事務連絡	・ アンケート記入等

※「医療機関のBCPの考え方と課題」および「業務継続計画(BCP)策定手順と見直しのポイント」（訓練編）で講師を担当する外部有識者は以下を予定しており、各日程でいずれかの講師が講義を担当します。（内容は各日程とも共通です）

- ・ 国際医療福祉大学熱海病院 病院教授 堀内義仁 先生
- ・ 鳥取大学医学部 救急・災害医学分野 教授 本間正人 先生
- ・ 国立病院機構本部 DMAT 事務局 次長 三村誠二 先生
- ・ 愛知医科大学災害医療研究センター 講師 高橋礼子 先生

(注1) 適宜、小休憩をはさみながら研修を進めます。

(注2) オンラインでの研修実施にあたり、Web会議ツールの「ZOOM (Zoom ビデオコミュニケーションズ社)」を利用します。受講者には利用方法を別途お知らせしますので、ZOOM がインストールされたパソコンや安定したネットワーク回線等、オンライン研修を受講できる環境は各自でご準備をお願いします。

(注3) 研修プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。